

定例会議の開催状況

- 1 日時 令和7年10月15日（水）午後1時15分～午後4時30分
- 2 出席者 櫻井委員長、和田委員、逸見委員、山田委員、斎藤委員
本部長、警務部長、地域部長、刑事部長、交通部長、警備部長、情報通信部長、警察学校長、首席監察官、組織犯罪対策本部長、生活安全企画課長
説明補助者
公安委員会事務室長、けいさつ相談室長、装備管理官、監察官室長、組織犯罪対策課長、交通指導課長、運転免許センター長、交通聴聞官、運転免許センターセンター長補佐
- 3 議題事項
 - (1) 公安委員会宛て苦情申出に対する通知について
公安委員会宛てに届いた警察職員の職務執行に関する苦情申出について、調査結果報告を基に審議した結果、申出者に対する通知文を決定した。
 - (2) 公安委員会宛て文書の受理及び回答について
公安委員会事務室長から、公安委員会宛てに届いた文書について報告があり、審議の結果、差出人に対する回答文を決定した。
 - (3) 指定自動車教習所に対する行政処分の実施について
運転免許センター長から、指定自動車教習所に対する行政処分の実施について説明があり、審議の結果、処分を決定した。

委員から、「このような事例があった際、他の教習所に対してどのように注意喚起しているのか。」旨の質問があり、運転免許センターセンター長補佐から、「年に1回教習指導員等が受講を義務付けられている法定講習や各校管理者等が出席する会議において事例を紹介し、注意喚起を行っている。」旨の説明があった。
 - (4) 運転免許関係の意見聴取等について
交通聴聞官から、運転免許取消対象事案22件について、事案内容及び意見聴取等結果の説明があり、審議の結果、取消し22件の行政処分を決定した。
- 4 報告事項
 - (1) 警察官のネクタイ着用の省略等について
装備管理官から、「県警察では職員が働きやすい服装を選択できることで、気候等によるストレス軽減及び勤務環境の改善を図るため、活動服着用時のネクタイの省略及び私服着用時の「ナチュラル・ビズ」の取組を実施する。」旨の報告があった。

委員から、「本取組は、本来業務を行う上で個々の職員がより良い判断及び決定をして行動するものであり、本来業務だけでなく業務全体にプラスに影響を及ぼす非常に良い取組だと思う。」旨の発言があった。

- (2) 警察あて苦情の受理及び処理状況について（令和7年9月末現在）
けいさつ相談室長から、令和7年9月末現在の警察あて苦情の受理件数及び処理状況等について報告があった。
- (3) 公安委員会宛て苦情申出に対する調査結果について
けいさつ相談室長から、公安委員会宛てに届いた警察職員の職務執行に関する苦情申出について調査結果の報告があった。
- (4) 公安委員会宛て苦情申出の受理について
公安委員会事務室長から、公安委員会宛てに届いた警察職員の職務執行に関する苦情申出について報告があった。
- (5) 公安委員会宛て審査請求の受理について
公安委員会事務室長から、公安委員会宛てに提出された運転免許証交付処分に対する審査請求について報告があった。
- (6) 令和7年秋の勲章伝達式について
首席監察官から、令和7年秋の勲章伝達式について、資料に基づき報告があった。
- (7) 国家賠償請求事件の発生と処理方針について
監察官室長から、国家賠償請求事件の発生と処理方針について報告があった。
- (8) 子供の性被害撲滅対策の推進について
生活安全企画課長から、子供の性被害撲滅対策の推進について、資料に基づき報告があった。

委員から、「子供が利用するSNSに対しては、どのような対策を行うのか。」旨の質問があり、生活安全企画課長から、「子供の利用が多いX（エックス）等のSNSにおいて、サイバーパトロールを行い、子供の性被害につながるおそれがある書込み等を発見した際には、注意喚起や警告のメッセージを投稿する施策を推進する。」旨の説明があった。

委員から、「推進施策の一つ一つに具体策を列記して、具体策がどのような効果を上げたのか評価できる仕組みを整えていただきたい。」旨の発言があった。

委員から、「子供だけでなく教師においても、SNSに起因した性被害への

理解が乏しいこともあることから、学校との連携の強化をさらにお願したい。また、被害が低年齢化していることを考慮し、小学校との連携を強化していただきたい。」旨の発言があり、生活安全企画課長から、「スクールサポーターが小中学校を巡回していることから、巡回を通じて情報共有するなど、連携を強化してまいりたい。」旨の説明があった。

(9) 警察官等を装ったオレオレ詐欺事件被疑者の検挙について

組織犯罪対策本部長から、警察官等を装ったオレオレ詐欺事件被疑者の検挙について、資料に基づき報告があった。

(10) 公益財団法人に対する立入検査の実施について

組織犯罪対策課長から、「公益財団法人新潟県暴力追放運動推進センターにおいて通勤手当の不正受給が判明したことから、立ち入り検査を実施した。」旨の報告があった。

委員から「公表開示することは、再発防止の最も効果的な方策だと思う。」旨の発言があった。

(11) 「警察が保有する記録映像の交通指導取締りへの活用に関する運用要領」の制定について

交通指導課長から、「警察が保有するドライブレコーダー等の記録映像を、警察官の職務執行状況の確認や交通指導取締りに活用することに関して、必要な事項を定め、適切な運用を図ることを目的とする、「警察が保有する記録映像の交通指導取締りへの活用に関する運用要領」を制定し、11月1日から実施する。」旨の報告があった。

(12) 地震・水害を想定した災害警備訓練について

警備部長から、地震・水害を想定した災害警備訓練について、資料に基づき報告があった。

(13) 新潟東港治安総合対策の実施について

警備部長から、新潟東港治安総合対策の実施について、資料に基づき報告があった。

5 その他

(1) 令和7年度全国通信指令無線通話技能競技会2連覇について

地域部長から、「10月9日に開催された令和7年度全国通信指令無線通話技能競技会において、第2グループの39チームにおいて本県警察が昨年に引き続き優勝し、2連覇を果たした。」旨の報告があった。

委員から、「来年度も連覇が続くように努めていただきたい。また、このような職員の功績を、報道等を通じて積極的に広報していただきたい。」旨の発

言があった。